

みなさんから第1回準備会で「安心して子どもたちが自由に入出りできる身近な場所が必要」や「多世代交流できる地域の拠点が必要」、「コミセンとの複合化が最善」といったご意見をいただきました。そこで、今後の進め方の案として、早通地域の他公共施設の将来の在り方を含め、地域全体の話の中で児童センターの在り方について議論していく「**地域別実行計画策定への移行**」を提案し、その後の展望も含む進め方(ロードマップ)を作成しました。あくまで市の案であり、別案や話し合いの中で詳細は変更していきます。



第1回準備会のご意見を踏まえ、今後、話し合いをするうえで配慮(前提と)したほうがよいと考える事項

- 早通児童センター(児童福祉施設)としての役目は市方針により一旦終えるが、子どもが自由に安心して遊び・交流できる居場所の確保が必要。
- 子どもから大人まで多世代が年齢を重ねても交流できる地域の拠点となる施設の検討。
- 早通児童センターの今後も必要とされる機能の確保について、早通地域の施設全体の中で検討する。



※関係者を限定して行う会議
必要に応じて開催